

TYCOON Secure Storage (TSS) 二要素認証システム設定簡易マニュアル

ワンタイムパスワード (Time-based One- Time Password, TOTP) 認証

Google Authenticator/Google認証システムを用いた場合

スマートフォンを対象にした簡易版です
PCにAuthenticatorを設定する場合にはマニュアルを参考にしてください

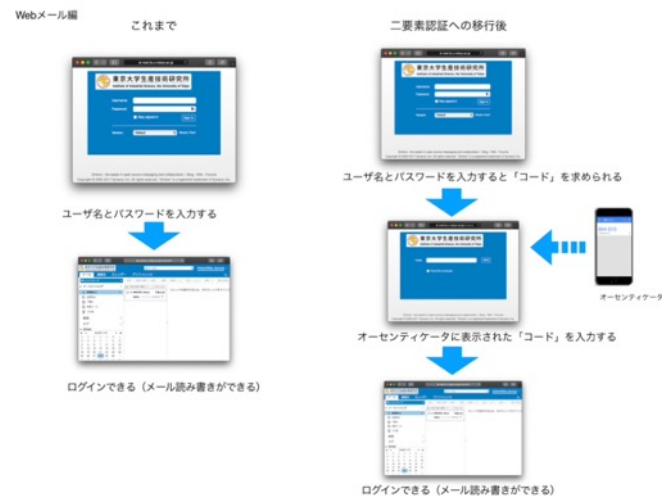
2022年9月15日改訂版の抜粋

東京薬科大学 総合学修・教育センター

序章 全体の流れ

東薬 ID の認証において、2 つ目の要素で認証を行う多要素認証を、2022 年 8 月より段階的に導入しました。第 1 段階として、電子メールサーバ (zcs) とクラウドストレージサーバ (tss) に導入いたします。多要素認証では、「知識情報」、「所持情報」、「生体情報」のうち、2 つ以上を組み合わせることで認証を行います。東薬 ID のパスワードは「知識情報」にあたります。「所持情報」を組み合わせることで、第三者からの不正ログインを防ぐことが今回の目的です。

今回は、TOTP 認証を追加します。Time-based One Time Password の略で、個人が所有するパソコンやスマートフォンに表示された 30 秒ごとに変化する 6 桁の数字 (ワンタイムパスワード) を入力して認証する方法です。この変化する 6 桁の数字を表示するアプリは「Authenticator (オーセンティケーター, 認証用アプリ)」と呼ばれています。



<https://www.cc.iis.u-tokyo.ac.jp> より引用

多要素認証によるログインには、有効化作業 (事前設定) が必要です。①自身が所有するパソコンあるいはスマートフォンに Authenticator をインストールしてください。②次に TOTP 認証を使用する学内システムにアクセスし、設定画面から、「認証コード (秘密鍵)」を入手してください。③各自が用意した Authenticator に、認証コード (秘密鍵) を登録します。④続けて、Authenticator に表示されたコードを学内システムに入力することで、事前設定は完了です。

事前設定が終わった学内システムにログインする際には、最初に東薬 ID を入力します。次に表示される画面で Authenticator に表示された「ワンタイムパスワード」を入力してください。

第1章 事前設定の方法

1. 自身が所有するスマートフォンまたはタブレットに Authenticator をインストールする
すでにインストールされている場合には、この手順をスキップしてください。

◆ iOS 機 (iPhone や iPad) の場合

App Store で「Google Authenticator」を検索し、インストールしてください。



◆ Android 機の場合

Google Play/Playストアで「Google 認証システム」を検索し、インストールしてください。



◆ Mac 機 (11.0 Big Sur 以降) の場合

App Store で「OTP Manager」を検索し、インストールしてください。



◆ Windows 機の場合

MicrosoftStore で「OTP Manager」を検索し、インストールしてください。



Authenticator について

Authenticator をインストールする端末は、必ずご自身が所有 (あるいはご自身だけがログインできるように設定) しているものにしてください。他者が Authenticator 使うことができる場合には、多要素認証としての安全性が確保できません。

Authenticator は、他にもたくさん存在しています。設定方法は、ほぼ共通です。情報教育研究センターで動作確認を行なっているものは「Google Authenticator/Google 認証システム」「Microsoft Authenticator」「OTP Manager」です。

2. PC (Windows/Mac) にて、TYCOON Secure Storage (<https://tss.toyaku.ac.jp>) にアクセスして、東薬 ID にてログインする



バージョンアップにより、ログイン画面のレイアウトが変更となっています。上部の警告は無視してください。また、パスワードのリセットはできません。

3. 「2段階認証を設定」ダイアログが表示される

- 3.1. 「TOTP アプリで認証する」ボタンをクリックする



4. 「TOTP 設定」画面が表示される

4.1. 認証コード（秘密鍵）が表示されるので、これをコピーする



認証コード（秘密鍵）について

認証コード（秘密鍵）は1回しか表示されません。認証コードを入力して検証を行った後は、確認することはできなくなります。必ずメモ帳に保存（あるいはスマートフォンで撮影）してから、作業を継続してください。



クイックセットアップについて

QRコードを用いたクイックセットアップも技術的には使用可能です。しかし、ユーザーが任意の文字列になってしまうので、推奨しません。

5. 自身が所有するスマートフォンにインストールした Authenticator を起動する

5.1. 画面下方の「開始」ボタンをタップする



→プラスマークをクリックして「セットアップキーを入力」を選択すると7.1の画面になる

6. 入力方法の選択画面が表示される

6.1. 「セットアップキーを入力」をタップ



提供されたキーを入力、手動で入力など、表現が若干異なることがあります。

7. 「アカウント情報の入力画面」が表示される

- 7.1. 「アカウント」に「TSS」と入力する（適宜、変更しても構わない）
- 7.2. 「キー」に4.1.でメモしておいた、認証コード（秘密鍵）を入力する
- 7.3. オプションの「時間ベース」をONにする

7.4. 「追加」ボタンをタップする



4.1.でコピーしたものを入力する
ユーザ毎に異なる



有効化作業は、まだ続いています。授業用パソコンが Windows の人は手順 18(1)へ、macOS の人は手順 8 (2) へ、スマートフォンのみに設定する人は手順 9 へ進んで、手順書通りに、設定作業を続けてください。

スマートフォンを対象にした簡易版です
PCにAuthenticatorを設定する場合にはマニュアルを参考にしてください
スマートフォンの設定は手順9に進んでください

9. 「TOTP 設定」画面に戻る

9.1. Authenticator に表示されているコード (6桁の数字) をコード欄に入力する

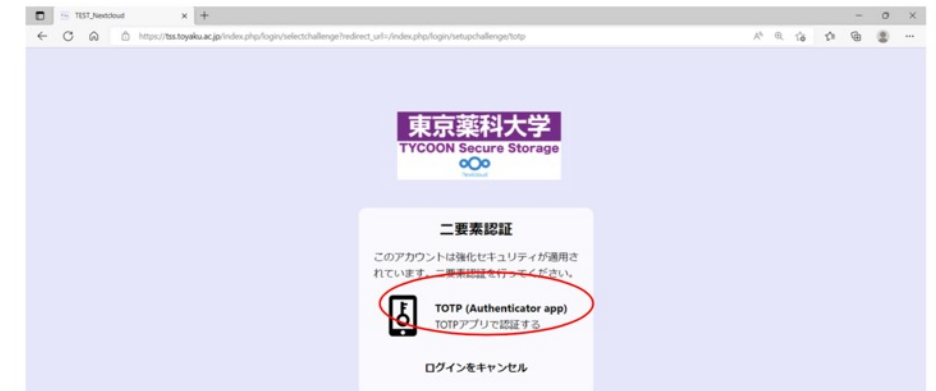
9.2. 「検証」ボタンをクリックする



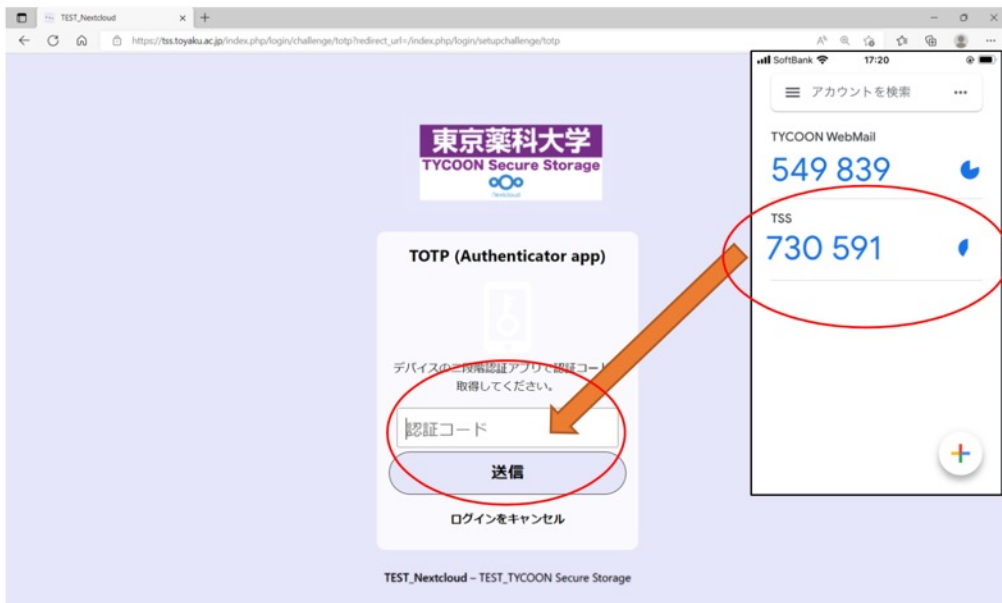
表示されているコード (6桁の数字) は一定時間間隔で更新されます。表示が変わってしまった場合には、最新表示のものを入力する必要があります。複数のアカウントを設定している場合には、7.1. や 8.3(Windows), 8.5.(mac). の手順で入力したアカウント名を確認してください。

10. 「二要素認証」画面が表示される

10.1. 「TOTP アプリで認証する」ボタンをクリックする



11. Authenticator に表示されているワンタイムパスワード（6桁の数字）を、認証コード欄に入力して「送信」ボタンをクリックする



表示されるワンタイムパスワード（6桁の数字）は、一定時間間隔で更新されます。

設定は完了です

TSSにログインする際は、東薬IDの入力後、6桁のコードを入力してください

スマートフォンの機種変更に関する注意事項

・アプリをコピーしても、アカウントはコピーされません。初期化を行う前に、アカウントの移行を必ず実施してください。



・「アカウントの移行*」メニューでエクスポートして、新しいスマートフォンにインポートできます。（*メニューの名称は異なる場合があります）。

・「アカウントの移行」を行う前に、古い端末の初期化を行ってしまうと、TSSにログインできなくなります。

・万が一、アカウントを移行する前に初期化を行ってしまった場合には、下記のフォームから申請をしてください。再設定できるようにします。

<https://forms.gle/oFy9z5QtC1zuASV6A>

